

「知の拠点あいち重点研究プロジェクト(I期)」成果普及セミナー 『未来を切り拓くウェアラブルデバイス』

主催：名古屋大学大学院情報科学研究科間瀬研究室
あいち産業科学技術総合センター

共催：e-textile / e-garment 研究会

近年、IoT(Internet of Things)技術が脚光を浴びており、実世界ビッグデータのデータ収集源にもなる各種のセンサが開発されています。なかでも布にセンサなどの電子デバイスを組み込ませたe-テキスタイルやウェアラブルデバイスは、人間に接近した場所で様々なデータを収集できます。そのため健康管理やスポーツだけでなく、あらゆる行動や活動の計測に利用でき、様々な活用の可能性を秘めています。

そこで、この分野の最新の開発動向や「知の拠点あいち重点研究プロジェクト(I期)」の研究事例、さらには今後の展開について紹介し、次世代型のモノづくりおよびコトづくりにおいて役に立つセミナーを開催します。

この機会にぜひご参加いただきますようお願い申し上げます。

【日 時】 平成29年2月2日(木) 13時30分～16時45分

【場 所】 愛知県産業労働センター(ウイंकあいち)15階
公益財団法人科学技術交流財団 研究交流センター
(名古屋市中村区名駅4-4-38)

【定 員】 40名(申込先着順)

【参加費】 無料

【申込方法】 申込書にご記入の上、FAX又は電子メールでお送りください。
(締切：1月27日(金) 詳細は裏面をご覧ください。)

【プログラム】

(1) 13:30～13:40 あいさつ

あいち産業科学技術総合センター 副所長 加藤 和美
名古屋大学大学院情報科学研究科 教授 間瀬 健二

(2) 13:40～14:40 『ウェアラブルデバイスの可能性』

神戸大学大学院工学研究科 教授 塚本 昌彦 氏

(休 憩)

(3) 14:50～15:20 事例紹介①

『布圧力センサを用いた車椅子用褥瘡予防支援システムの研究開発』
～平成28年度総務省SOCPE地域ICT振興型課題～
名古屋大学大学院情報科学研究科 教授 間瀬 健二

(4) 15:20～15:50 事例紹介②

『布センサで構成した体圧計測ウェアを用いた離床時褥瘡予防ケア支援』
～科学研究補助金 基盤研究(B)(一般)～
名古屋大学大学院情報科学研究科 助教 榎堀 優

(5) 15:50～16:00 事例紹介③

『織物状センサシリーズ』
株式会社榎屋 技術開発本部 新製品開発センター 次長 水野 寛隆 氏

(6) 16:00～16:10 事例紹介④

『織物の形状とセンサ化の可能性』
あいち産業科学技術総合センター 尾張繊維技術センター
主任研究員 島上 祐樹

(休 憩)

(7) 16:15～16:45 パネルディスカッション

『ウェアラブルデバイスの未来について』

【お申込み・お問合せ先】

FAX 又は電子メールで下記あてにお送りください。

あいち産業科学技術総合センター
「知の拠点あいち重点研究プロジェクト」
成果活用プラザ

担当：安部、植谷、牧

FAX：(0561) 76-8309

E-mail：acist@pref.aichi.lg.jp

TEL：(0561) 76-8306

<申込締切>

平成29年1月27日（金）（必着）

【交通アクセス】



<愛知県産業労働センター（ウインクあいち）>
名古屋駅（JR、地下鉄、名鉄、近鉄）より

- ① JR名古屋駅桜通口から
ミッドランドスクエア方面 徒歩約5分
- ② ユニモール地下街5番出口 徒歩約2分

「知の拠点あいち重点研究プロジェクト(I期)」成果普及セミナー

『未来を切り拓くウェアラブルデバイス』

申 込 書

FAX：(0561) 76-8309 「知の拠点あいち重点研究プロジェクト」成果活用プラザ 行き

フリガナ			
企業名			
所在地	〒		
TEL		FAX	
フリガナ		所 属	
氏 名		役 職	
E-mail			
フリガナ		所 属	
氏 名		役 職	
E-mail			

※参加受付証は発行いたしません。
(定員に達し、御参加いただけない場合のみ、事前にご連絡いたします。)

「センターニュース」のメール
配信を希望される方はチェッ
クしてください。